

創業計画書 【記入例】

〔令和〇〇年〇月〇日作成〕

創業のきっかけ、経歴、技術、事業の特徴などのポイントを記入してください。

お名前 ○○○

1 創業の動機（創業されるのは、どのような目的、動機からですか。）

・以前から独立したいと思っていた。	公庫処理欄
・中古自動車販売業界に長年従事してきた経験を生かしたい。	
・現勤務先からの支援もあり、仕入ルートを確認できた。	
・国道〇〇線沿いに事務所用建物付きの土地が見つかった。	

2 経営者の略歴等（略歴については、勤務先名だけでなく、担当業務や役職、身につけた技能等についても記載してください。）

年月	内容	公庫処理欄
H〇年〇月	〇〇自動車整備士専門学校卒業	
H〇年〇月～	(株)〇〇自動車販売(自動車販売業)7年勤務	
H〇年〇月～	△△モータース(株)(中古自動車販売業)5年勤務 (現在の月給30万円)	
R〇年〇月	退職予定(退職金80万円)	

過去の経験	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を営んでいたことはない。 <input type="checkbox"/> 事業を営んでいたことがあり、現在もその事業を続けている。 (⇒事業内容:) <input type="checkbox"/> 事業を営んでいたことがあるが、既にその事業をやめている。 (⇒やめた時期: 年 月)
-------	--

取得資格	<input type="checkbox"/> 特になし <input checked="" type="checkbox"/> 有 (二級自動車整備士資格(平成〇年〇月取得) 番号等 第〇〇〇〇号)
知的財産権等	<input checked="" type="checkbox"/> 特になし <input type="checkbox"/> 有 (<input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> 登録済)

3 取扱商品・サービス

取扱商品の内容	① 中古自動車販売 (売上シェア 94%) ② 自動車部品販売 (売上シェア 6%) ③ (売上シェア %)
---------	--

セールスポイント	・走行距離が短く、状態の良い自動車を取り揃える。 ・仕入ルートの活用により、ディーラーの試乗車やタイヤ・バッテリー等の自動車部品を安く仕入れることができる。	公庫処理欄
販売ターゲット・販売戦略	・現勤務先での固定客約200人のほか、若者に人気があるワンボックスタイプなども豊富に揃え、若年層も取り込む。	

競合・市場など企業を取り巻く状況	・店舗は国道〇〇線沿い。少し離れてはいるが、同じ通り沿いに郊外型ショッピングモールや大学などがあり、車両の交通量は多い。
------------------	--

4 取引先・取引関係等

	フリガナ 取引先名 (所在地等(市区町村))	シェア	掛取引の割合	回収・支払の条件	公庫処理欄
販売先	一般個人 ()	100%	%	即金 日毎 日回収	
	()	%	%		
	ほか 社	%	%		
仕入先	△△モータース(カ) △△モータース(株)(現勤務先の仕入先) (〇〇市〇〇)	50%	100%	末日 翌月末 日支払	
	カ) 〇〇ジドウシャハンバイ(株) 〇〇自動車販売(元勤務先) (〇〇区〇〇)	50%	100%	末日 翌月末 日支払	
	オークション・一般個人 ほか 社	%	%	即金 日毎 日支払	
外注先	()	%	%		
	ほか 社	%	%	日毎 日支払	
人件費の支払	末日 翌月15日支払(ボーナスの支給月 月、 月)				

・販売先・仕入先との結びつきがあれば記入してください。契約書・注文書などがあれば添付してください。
・販売・仕入条件について確認しておく必要があります。立地選定理由についても触れてください。

・借入金の返済元金はここから支払われることになります。
・個人営業の場合、事業主分の人件費はここに含まれます。

☆ この書類は、ご面談にかかる時間を短縮するために利用させていただきます。
 ☆ なお、本書類はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。
 ☆ お手数ですが、可能な範囲でご記入いただき、借入申込書に添えてご提出ください。
 ☆ この書類に代えて、お客さまご自身が作成された計画書をご提出いただいても結構です。

5 従業員

常勤役員の数(法人の方のみ)	人	従業員数(3ヵ月以上継続雇用者※)	1人	(うち家族従業員)	1人
				(うちパート従業員)	0人

※ 創業に際して、3ヵ月以上継続雇用を予定している従業員数を記入してください。

6 お借入の状況（法人の場合、代表者の方のお借入）

お借入先名	お使いみち	お借入残高	年間返済額
〇〇銀行△△支店	<input type="checkbox"/> 事業 <input checked="" type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> カード <input type="checkbox"/> その他	2,544 万円	132 万円
	<input type="checkbox"/> 事業 <input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> カード <input type="checkbox"/> その他	万円	万円
	<input type="checkbox"/> 事業 <input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 車 <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> カード <input type="checkbox"/> その他	万円	万円

7 必要な資金と調達方法

必要な資金	見積先	金額	調達の方法	金額
設備資金 店舗、工場、機械、車両など(内訳) ・事務所内外装工事(償取付含む) ・車両1台 ・その他備品 ・保証金	〇〇社 〇×社 △△社	500 万円	自己資金	360 万円
		200 万円	親、兄弟、知人、友人等からの借入(内訳・返済方法)	万円
		150 万円	日本政策金融公庫 国民生活事業からの借入 元金7万円×72回(年〇.〇%)	500 万円
運転資金 商品仕入、経費支払資金など(内訳) ・商品仕入 ・諸経費支払		560 万円	他の金融機関等からの借入(内訳・返済方法)	200 万円
		500 万円	〇〇信用金庫 元金3万円×67回(年〇.〇%)	200 万円
		60 万円		
合計		1,060 万円	合計	1,060 万円

見積書などを添付してください。

金額は一致します。

8 事業の見通し（月平均）

	創業当初	1年後 又は軌道に乗った後(〇年〇月頃)	売上高、売上原価(仕入高)、経費を計算された根拠をご記入ください。
売上高①	320 万円	450 万円	<創業当初> ①売上高中古自動車販売60万円/台(平均単価)×5台/月=300万円 その他自動車部品等売上 20万円
売上原価②(仕入高)	240 万円	338 万円	②原価率 75%(勤務時の経験から) ③人件費 専従者1人(専)8万円 家賃 20万円 支払利息(内訳) 500万円×年〇.〇%+12ヵ月=〇万円 200万円×年〇.〇%+12ヵ月=〇万円 計2万円
	人件費(注) 8 万円	18 万円	その他光熱費、消耗品費等 25万円
家賃	20 万円	20 万円	<創業1年後(軌道に乗った後)> ①60万円/台×7台/月=420万円 その他自動車部品等売上 30万円
支払利息	2 万円	2 万円	②当初の原価率を採用 ③人件費 アルバイト1人増 10万円増 その他の諸経費 7万円増
その他	25 万円	32 万円	(注) 個人営業の場合、事業主分は含めません。
合計③	55 万円	72 万円	
利益	25 万円	40 万円	

人件費は、従業員数もわかるようにしてください。

支払利息(月間)は、「借入金×年利率÷12ヵ月」で算出します。

9 自由記述欄（追加でアピールしたいこと、事業を行ううえでの悩み、欲しいアドバイス等）

--

ほかに参考となる資料がございましたら、併せてご提出ください。